

# 中郷区地域協議会だより

第71号(令和8年度 第1号)



発行日：令和8年7月25日  
発行：中郷区地域協議会  
編集：地域協議会だより  
編集委員会  
(中郷区総合事務所)  
電話：0255-74-2411

キーワードは3つ！  
「子」「帰」「誇」

## 持続可能な中郷区の創り方 「い～住プロジェクト」

令和7年7月28日審議開始

～ 子どもたちがいる未来を！みんなで始める“まちづくり” ～

中郷区地域協議会では、人口減少に対する危機感から、移住定住促進に向けた可能性を探るため、自主的審議事項「い～住プロジェクト」の協議を進めています。

～ 重点的に取り組む3本柱 ～

① **子**どもが育ち、  
“大好き”が続く  
地域づくり

② **帰**ってこれる  
地域づくり  
～一人ひとりに役割(出番)が  
ある中郷～

③ 集い、楽しみ、  
**誇**れる地域づくり

## 地域の方々との座談会を開催しています

「い～住プロジェクト」の実現に向け、小中学校の保護者、元中郷中学校教員の木花（きはな）先生や当時の教え子、総合事務所職員を含め30人を超えるメンバーによる座談会を開催しました。

### 第1回座談会(4月27日㊤)

参加者が3チームに分かれ、「い～住プロジェクト」の3本柱をテーマに中郷区の魅力や課題を話し合いました。

#### 【みんなのアイデアで広がる中郷区の可能性】

交通や子育て、地域活動など、日々の暮らしの課題が率直に共有されるとともに、地域資源を活用した多彩なアイデアや将来に向けた前向きな提案が数多く出されました。

また、世代を超えて交流できる場づくりや、中郷区の魅力を広く発信する取組の重要性を改めて認識する機会となりました。(松岡委員)

### 第2回座談会(6月22日㊤)

第1回で出された意見をもとに、実現可能な取組を検討しました。  
日頃感じているささいなことや、思い出、夢の話などが飛び交う楽しい時間となりました。

#### 【地域で力を合わせ、今できることを一歩ずつ形に】

地域の皆さんのさまざまな思いを伺うことができました。中には早期に実現できる事業案もあり、今後の協議会の進め方や中郷区の魅力づくりへの期待が高まりました。今後は、協議内容の具体化を図るため、地域の皆さんと一緒に一体感を醸成しながら、必要な取組をスピード感を持って進めていきたいと考えています。(岡田委員)

### 第3回座談会(7月27日㊤)

取組の実現に向け、より詳細な計画を立てます。

- 日時：7月27日㊤ 午後6時30分～
- 場所：中郷コミュニティプラザ ホール



# アイデアの実現に向けて始動！

2回の座談会を通して、それぞれのチームの思いが込められたアイデアが生まれました。  
これから各種事業の実現に向けて動き出します！



あなたも一緒に  
「い〜住プロジェクト」に参加しませんか？

ご興味がある方は、中郷区総合事務所 地域振興班まで  
ご連絡ください（☎74-2411） メールQR→



～取組のアイデア～



## 未来の桜プロジェクト

中学3年生の卒業記念として  
桜の植樹とタイムカプセルの埋設



## 中・高生の「い〜場所」づくり

中・高生が学校帰りに過ごせる  
居場所をつくる



## 若者が集う会の開催

中郷中出身の20～30代が集う会を  
開催。若者のネットワークをつくる

## 令和8年度 4区地域協議会委員合同研修会

6月26日（金）、板倉区・清里区・牧区・中郷区の「4区地域協議会  
委員合同研修会」が開催されました。

研修では、公益財団法人清里農業公社代表理事の保坂 一八  
（ほさか かずはち）氏を講師に迎え、「耕作放棄地対策と地域  
農業活性化のために ～清里一農場化計画について～」をテーマ  
に講演いただきました。研修後には上越清里星のふるさと館を視  
察し、施設の概要や活用状況について説明を受けました。



第2部の視察では、歴史ある清里区の星の文化に触れ、プラネタリウムの中ではまさに宇  
宙と共鳴したまちづくりを意識した時間となりました。まちづくりは建物や道路を変える事  
だけではなく、人と人とのつながりを育み、自然と調和し、未来へ命をつなぐ営みです。地  
域が集まりその言の葉を発することがこれからの豊かな景色に変わるものと感じた研修会で  
した。（竹内靖彦会長）



講演会では、地域が連携して農地を守り、農業を維持・発展させる取り組  
みや冬季間の雇用確保等について大変参考になりました。

その後、上越清里星のふるさと館を見学し、地域資源を活かした施設の役  
割について改めて理解を深めることができました。また、プラネタリウムで  
は宇宙へ行ったような感じがして良かったです。今回の研修で得た学びを、  
今後の地域づくりに活かしていきたいと思います。（竹内昭彦委員）

## 編集後記

同級生の尾崎委員に誘われ、地域協議会委員に任命されてから早くも3か月が経ちます。高校  
卒業を機に一緒に上京し、時を経てふるさと中郷のためにまた同じ活動ができていることがとて  
も不思議な感じがします。

また、地域の課題に真摯に向き合う先輩委員の皆様の姿にも日々感動しています。長年培われ  
た知識と情熱から生まれる活発な議論に触れ、身が引き締まる思いです。

我が家は中学3年生の娘がおります。娘にとっても「ずっと大好きな中郷」であってほしいと  
いう願いを込めて、活動に取り組んでまいりたいと思います。（田中委員）